

カウントゲーム

ボタンを押すと時間でカウントアップ&ダウン
アクションで効果音が鳴る



取扱説明書

2023年9月20日 **暫定版**



〒780-0991 高知県高知市宗安寺 591-1

電話：(088) 843-1601 携帯：090-3041-6033

WebSite: <https://shikokudenshokukogei.jp/> E-Mail: info@shikokudenshokukogei.jp

ご利用のお客様へ（必ずお読みください）

弊社の機材レンタルサービスは、この取扱説明書を読み注意・約束を守ってご利用頂ける方を対象にしております。多機能なマシンを利用するには多少の知識が必要です。この説明書には初めての方でも、簡単に利用できるように例を示して書いておりますので最後まで目を通してからご利用ください。

まず機材を受け取られましたら、同梱の「機材チェックシート」を用いて、機材の数量、状態を確認してからご利用ください。また、利用後も同様に確認したのちにご発送ください。不具合や破損などを確認した場合は、その旨をお知らせください。

精密機械なので、乱暴に扱うと故障します。また、取扱説明書（以下、本書）の手順にない使い方をすると、予期せぬ不具合も起こり得ます。更に、本書と異なる使い方ではトラブルが発生した場合はサポートにも限界がありますし、常時サポート可能な体制も取っていないので、急なご連絡では対応を致しかねます。そこで事前に余裕を持ってテストして頂き、本書通りの操作で機械の取り扱いに慣れておいてください。

<注意事項>

- ◆ 本書の一部または全部を無断転載することは禁じています。
- ◆ 本製品は機能追加、並びに品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず本書の最新版をお読みください。
- ◆ 本書につきましては万全を期していますが、万一ご不明な点や誤り、内容の記載漏れなどお気づきの点がございましたら、弊社までご一報ください。
- ◆ 弊社では、本書の内容に従った利用で起こり得る様々なケースを想定して、事前確認を行っています。また、商品発送前にも機器の動作確認をし、お客様のお手元に商品が届いた後のテスト中に不具合があった場合に備え、商品の交換体制もできるかぎり整えています（但し近県のみ）。そのため、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、如何なる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。同様に、本製品の故障などにより人身事故・火災事故・社会的損失などが生じても、弊社は如何なる責任も負いかねます。

はじめに

この度は弊社の「カウントゲーム」をご利用いただき、誠にありがとうございます。製品の性能をフルに活用していただく為にも、必ず最後までこの取扱説明書（以下、本書）をお読みください。

■安全にご利用いただくために！

突風が吹く、子供が周囲を走るなど表示機の転倒が予想されるシーンでは、転倒防止対策を施してください。配線に足を引っ掛けて転ぶことが無いように、人の動きを予測して配線ルートの工夫やテープ（養生テープ）などを使って固定してください。ただし、紙テープ（クラフトテープ）の使用は粘着剤で汚くなるので使用しないでください。屋外など風の影響を受ける場所では、スタンドの利用をやめ長机への配置やスタンドを柱などに固定するなど万が一に備えてください。

テレビ番組のようにスムーズな進行を行うためには、機器の機能を十分に理解して、司会者を含めリハーサルを行い本番のイメージをすることが大切です。特に参加者は思いもかけない行動をとるのでスタッフは事前の説明だけでなく本番中も注意を払ってください。

<使用上のご注意>

- 取扱説明書（以下、本書）に従い、正しくやさしく操作してください。
- 本書を読まずに、安易に弊社に電話で問い合わせるのはお控えください。
- 機能を理解しないで操作すると、想定外の事態に慌てるとイベントを台無しにし兼ねません。基本に則り、本書をご一読ください。
- 商品は精密機械ゆえ、落とせば故障することもあります。乱暴に取り扱わないでください。
- 本書の手順にない接続をすると、故障の原因になることもあります。
- 本機は防水・防滴仕様ではありません。屋外や水濡れの可能性がある場所では、対策を施してください。
- 本機は、精密な電子部品を多数実装しています。本機の移動および運搬時には、衝撃が加わらないように注意して下さい。
- 本機の設置場所は、直射日光の当たる場所や高温になりやすい場所を避け、なるべく日陰で通気性の良い場所でご使用ください。やむを得ず使用する場合は、熱反射シート等を利用して対策してください。
- 定格電圧は、AC100V、50/60Hz、100W 未満です。
- 電圧の安定しない発電機でのご利用はお控えください。
- 電源の詳細は、「大切な電源について」の項を参考にしてください。
- 電源コードは、機材への挟み込みやなど無理な力が加わらないよう、また発熱体への接触などにご注意ください。
- 異常音や臭いが発生した際はすぐに利用を中止し、電源コードをコンセントから抜いて、至急弊社にご連絡ください。
- 長時間利用しない場合は、電源を切り、電源コードもコンセントから抜いてください。
- 故障と感電事故を防止や、性能を維持するためにも、絶対にケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理・改良が必要なときには、事前に弊社に許可を得てください。

大切な電源について

- 電源には家庭等で使われる「一般電源」をはじめ、会館など施設の照明電源として用いている「調光電源」のほか、祭りなど仮設会場で使われる「発電機による電源」など、いくつかの種類があります。
- 「一般電源」以外にも、調節により 100V、50Hz/ 60Hz を供給することができます。ただし、タコ足配線や長いコードで接続すると本来の電圧が得られなくなり、機器が正常に動作しない場合や、配線の発熱に至る場合があります。
- 電線には抵抗があるので、負荷（機器）を接続して電流を流すと電圧を降下が生じます。実際の電圧は、負荷を接続した状態で測る必要があります。テスターでコンセントの電圧を測定し 100V（無負荷電圧）を示していても、電球を点灯させたりすると、電線の抵抗により機器側では電圧は降下します。それを防ぐには、流す電流は少なくして短く太く、更に接続箇所を少なくする必要があります。
- 例えば、イベント等で電気ドラム（コード 30m）を 3 本直列につないで 90mにし、機器を接続してみたら動作しない場合です。負荷（消費電力）が小さい機器なら、殆ど問題はありません。しかしホットプレートなど、消費電力が大きい機器と一緒に使用すると、元が 100V であっても 90m離れた場所では 80V 以下となることがあります。30mの電気ドラムを 3 本つないだ場合も同様になると考えられ、目的の機器を正常に利用できる保障はありません。



- 特に古い発電機の中には電圧変動が大きなものや、ノイズが加わり正常の動作しない場合もあります。
- 会館の壁のコンセントは「一般電源」ですが、照明を明暗させるための調光電源では、100%フルで送っても波形が乱れた電源（電圧が変動する電源）しか供給できないものもあります。壁から直接とる電源ではない場合は、念のため会館職員に「パソコンなどを使っても大丈夫か？」と確認を取ってから利用することをお勧めします。
- 以上のように、電子機器には正しい電気を送るよう、細心の注意が求められます。

何ができる？

3桁と4桁の二種類のLED表示機に、時間（カウント）を表示させる装置です。カウントのアップ・ダウン選択、表示させる時間枠の選択、スタート値、マスク値、上限リミット値、下限リミット値などの値を設定、カウントのポーズ機能やラップ機能、効果音などで現場のニーズにお応えします。



（ゲーム例）

- 0 秒止めゲーム
- 5 秒スタジアム
- 10 秒チキンレース

9 秒 99 を設定したカウントダウンゲームでは、スタートボタンを押すとカウントダウン開始、設定したマスク時間になると表示は消え、ストップボタンを押すとカウントを表示します。時間感覚ゲームとしてご利用いただけます。

カウントには一時停止機能やラップ機能をご用意。タイムアップ時はマイナスを表示。また、任意の数値を表示させることもできます。使い方はいろいろ。

何ができない？

時計として使用するに不向き
電源が切断されるとデータを失う

操作卓の仕様

- 設定した値からのカウントアップ・カウントダウン
- 23 時間 59 分 59 秒 99 の 8 桁の中から表示機の桁数に合わせた任意の表示枠をプリセットから選択します
- 最小値は 1/100 秒
- 4 桁表示機を 2 台並べて「99 時間 59 分 59 秒 99」のカウントもできます
- タイムアップ時はマイナス表示
- 任意の数値を表示させる 2 つのモードは、機械的なスイッチでは 4 桁、ボタンでは 8 桁に対応、ボタンモードでは値を記憶させることができます
- 任意値モードの切り替えもワンタッチで可能
- 任意の数値の最大値は 9999
- カウントの最大値は 23 時間 59 分 59 秒 99
- 押しボタンスイッチは頑丈なものから LED を搭載したものなどをご用意
- 効果音は、スタート、ストップ、カウントアップ、リセット、ポーズ&ラップなどにお客様がご用意いただいた音を割り当てることもできます
- ドットはお客様のご要望に応じて弊社で出荷前に組み出荷致します。

1/100 秒の加算・減算でカウントを表示させます。

時計ではありませんがストップウォッチとして利用することはできます。

設定内容は電源を切っても保持されます。

カウント中の値は電源を切ると失います (UPS 等で対応可能)

通常は (外部スタートボタン) (外部ストップボタン) (操作卓のリセットボタン) の 3 ボタンで操作 2 ボタンや 1 ボタンでの操作も可能 (一部機能に制限があります)

カウントの種類は？

表示機の桁数や時間に対してモードを選択します。

3 桁モード

- (0) 9 秒 99 (10 秒モード)
- (1) 59 秒 9 (60 秒モード)
- (2) 9 分 99 秒 (10 分モード)
- (3) 59 分 (60 分モード)
- (4) 9 時間 59 分 (10 時間モード)

4桁モード

- (5) 59秒99 (60秒モード)
- (6) 9分99秒9 (10分モード)
- (7) 59分99秒 (60分モード)
- (8) 23時間59分 (24時間モード)

8桁モード

- (9) 99時間59分59秒99

押しボタンは二種類

表示機は三種類

- 4桁 文字高300ミリ 赤色 ドットタイプ
- 3桁 文字高300ミリ 赤色 ドットタイプ
- 3桁 文字高200ミリ 赤色 ドットタイプ

表示機単体で任意の値を表示させることができます
表示機を複数台接続することができます。(同じ値を表示)

効果音 8音

カウント開始 001.wav

カウント停止 002.wav

カウントラップ（ポーズ） 003.wav

カウントマスク開始 004.wav

タイムアップ 005.wav

カウントリセット 006.wav

※効果音装置を接続しないでカウントゲームを行うこともできます。

※ゲームに割り当てている6音の他に効果音装置で2音を鳴らすことができます。

- 効果音装置の[1]を押すと 001.wav が鳴ります。
- ボタンを連打すると効果音をその都度、最初から再生されます。
- ボタンの受け付けは、短い待ち時間（ディレイ）を設定しています。
- 効果音装置の音量つまみは、装置のモニター用で外部ライン出力は固定で調節はできません。ミキサー側で調節を行ってください。
- CF カードへのデータ モノラル音源のみ（ステレオ音源は事前にモノラルへ変換する）、WAV形式。[1]に対応するファイルは「001.wav」[8]は「008.wav」、カード内にあるファイル「SDK.wpj」は削除厳禁

※弊社で効果音の変更を行う場合は別途料金（2万円から）が掛かります。

著作権の問題もありますので効果音はお客様でご用意いただきます。

変更を希望される場合はご利用日の20日前までにデータをお送りください。

※お客様側で効果音を変更される場合はサポート外とさせていただきます。

書き込み用のカードと標準音源を入れたカードの二種類をお届けします。

変更される場合は事前にお知らせください。

よくある質問

Q. 操作卓本体で、スタート・ストップの操作はできますか

A. 操作できるのはリセットのみとなります。

Q. 任意値表示が3桁しか表示されないのですが

A. 設定で3桁の表示機が設定されています。4桁表示機では4桁を選択してください。

Q. 設定項目が一部表示されない

A. カウント方向（アップ・ダウン）に応じて不要な設定は非表示としております。

Q. 設定で千の位のドットをON/OFFできない

A. 4桁表示機を選択した場合にON/OFFが可能となります。

Q.

A.

操作を簡略化する自動リセット

ストップ後に一定時間を経過すると初期値へ移行 時間は3種類
操作卓の④ボタンを押して手動でリセットさせることもできます。

任意値表示機能とは

カウントとは別に任意の値を表示させることができます。セレモニーなどで便利に利用できます。

機材の内訳（基本）

品名	画像	数量
●表示機		1台
●AC アタブタ（5A）＋コード		1台
●表示器スタンド		1本
●信号変換コード		1本
●信号線 10m（micコード）		2本
●操作卓		1台
●効果音装置		1台
●AC アタブタ、D-Sub コード、押しボタンスイッチ		一式
●ボタン延長コード		2本

接続図

【重要】

全ての接続を終えてから「電源を投入」してください。

片付けや配線変更の際は「電源を切った後」に作業を行ってください。



- ① 操作卓と効果音装置を D-Sub コードで接続する
- ② 操作卓へ押しボタンスイッチを「1」側に接続する
- ③ 必要に応じて延長コードを利用する
- ④ スタンドを組み立て、表示器をのせる（下記説明を参考に）
- ⑤ 操作卓と表示器を信号線+信号変換コードで接続する
- ⑥ 効果音装置とミキサーをマイクコードで接続する

- ⑦ 表示器へ AC アタプタ (DC12V5A) を接続して電源を供給する
- ⑧ 操作卓と効果音装置へ AC アタプタ (DC12V2A) を接続して電源を供給する



↑ 信号変換コード



(表示器へ変換コードを使用して接続)



(効果音出力 ミキサーへ接続)
2番 HOT / 1番 GND

スタンドの組立手順

① スタンド



1本のみお届け



表示器用サイズ (大)



② ロックピン



③ アームの上部



③ 本体の底面



④アームを差し込む



⑤ 完成



※支柱を伸ばし過ぎると不安定になるので転倒に配慮してください。

※伸ばしたあとに、本体をのせてください。

スタンド設置に関する注意事項

※危険回避！

表示器は、周囲の状況を考慮しスタンドの高さや設置方法を決めてください。また、風の影響を受けるような場所では、ウエイトやゴム紐等を利用し転倒しないような対策を施してください。画像にあるような長机の上に配置することも一つの方法です。



強風下ではブロック等を利用する



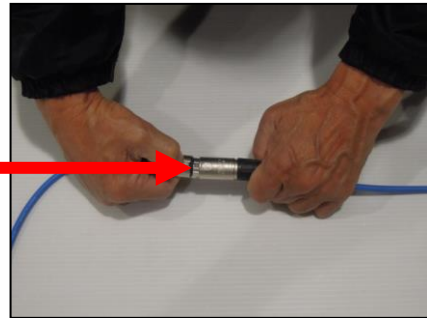
長机へ載せた表示機

コネクタの接続方法

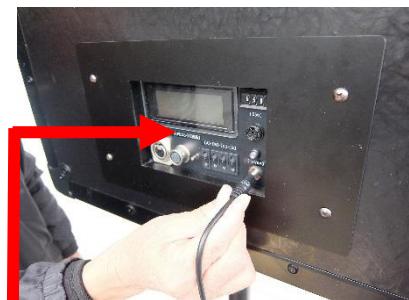
コードをもって抜き差ししないでください。



<ケーブルを接続>



<ロックピンを押しながら外す>
金具ピンを押しながらプラグを抜く



<電源コードの接続>
本体を持って差し込む



<電源コードを外す>
本体を持って抜く

表示器パネルの説明（199 表示機）



※設定等スイッチの操作は必要ありません

【C】－ [液晶調整] コントラスト調整

【E】－ [電源入力] ACアダプタを接続 12V5A

【G】－ [信号] 操作卓からの信号線を接続する

表面の7セグ表示の明るさをコントロールすることは出来ません

パネル

●操作卓



表示機へ

●効果音装置

音量つまみは外部出力に連動しない。



- CFカードの取り出しはカードの左部分を押し込む
- CFカードの挿入には向きがあるのでご注意ください



音出力

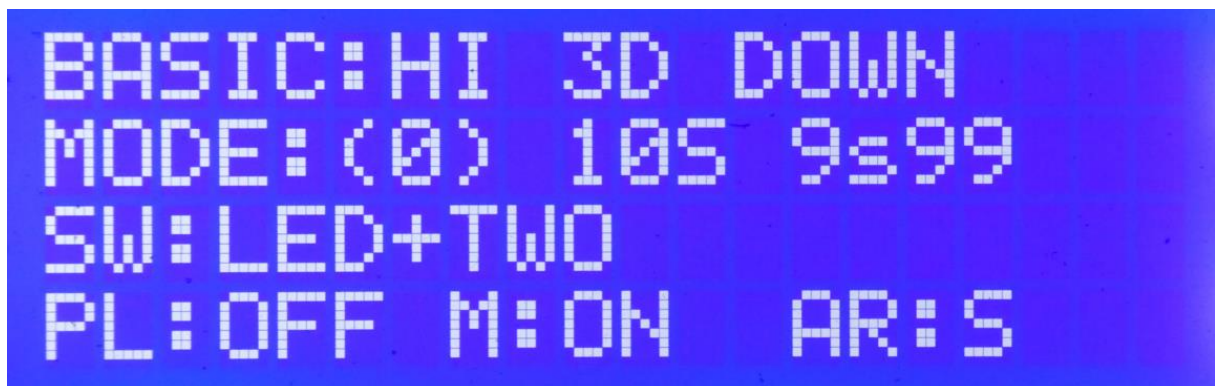
液晶表示

- 液晶画面が見えにくい場合は、本体側面の液晶調整を調整してください。



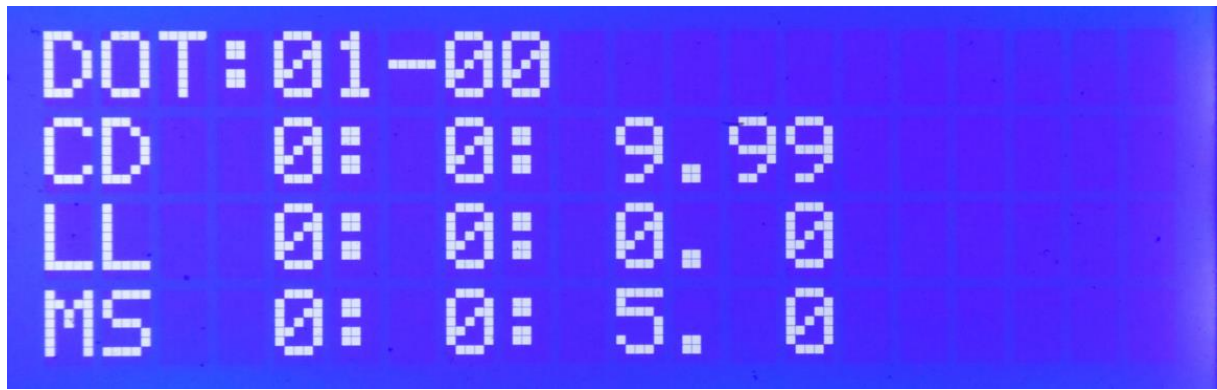
ゲーム時の実行画面

- [999] は表示機に表示される値
- [ON] ON : 表示点灯 OFF : 表示消灯
- [S0] 効果音 S0 から S6
- [DOT; ON -- --] 百の位のドットが点灯
- [MODE : CountDown] カウントダウンモード
- [RESET] 現在のアクション START MASK STOP LAP などを表示



設定内容の確認 (1)
実行画面表示中に②のボタンを押す

- [BASIC :] 通信速度 (HI) 表示桁数 (3桁) カウント方向 (ダウン)
- [MODE :] (0) 10秒 最大表示 9秒99
- [SW :] LED+2 ボタン式
- [PL :] ポーズ、ラップ (OFF)
- [M :] マスク (ON)
- [AR :] オートリセット (S 短時間)



設定内容の確認 (2)
実行画面表示中に③のボタンを押す

- [DOT:] 百の位が 0N に設定されている
- [CD:] カウントダウン初期値 9.99 秒
- [LL:] 下限値 0 秒
- [MS:] マスク値 5 秒

操作方法（9.99 秒ゲームの場合）

（出荷時の起動後の画面）

9 秒 99 ゲーム



ON
50
DOT: ON -- --
MODE: Countdown RESET

1. 〔任意値スイッチ〕・〔設定スイッチ〕は OFF
2. 操作は、「LED スイッチ」、「リセットボタン」のみ
3. 効果音装置の操作は、「モニター用音量調整」、「消音ボタン」のみ
4. 表示機の操作や設定は不要（出荷時の設定でご利用ください）
5. 操作卓の「スイッチ（点灯／消灯）」を点灯側にして、スイッチ〔+〕を押すとカウントがスタートします。
6. ボタンを押した瞬間に効果音が鳴ります。途中で効果音を止めたい場合は、効果音装置の「消音ボタン」を押します。
7. 値がマスク値に到達すると効果音が鳴り表示機の表示は消灯
8. ストップボタンを押すと、効果音が鳴りその時点での時間を表示します。
9. 0 秒（タイムアップ）の場合は、効果音が鳴り〔---〕と表示されます。
10. カウントをリセットは、設定で自動を選択しているので一定時間を過ぎると元の 9.99 へ戻ります。操作卓の「リセットボタン」で行うこともできます。
- 11.

任意値表示機能

- 任意値スイッチを ON にする
- サムロータリスイッチの値を表示します。表示中の値変更も可能
- 3桁表示機では 0-999 (199) 4桁表示機では 0-9999
-



数字の上の出っ張りを押し込むとマイナス、下を押し込むとプラス
上位のゼロ表示については、ゼロサブレス機能の設定による。



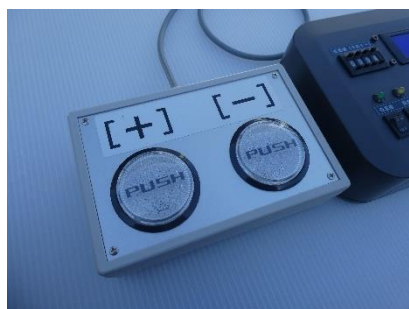
設定

- 設定スイッチを ON にする
- パネルのボタン〔①項目選択+〕〔②項目選択-〕〔③値+〕〔④値-〕
- 設定スイッチを OFF にすると記憶されます。
- 表示される項目は、カウントでアップを選択した場合とダウンを選択した場合で異なります。
- **[00] シリアル速度を変更した際は必ず操作卓を再起動してください。**

<pre>[00] Serial_Speed MODE:1 HI_115200bps SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[00]通信速度</p> <p>表示機に合わせて設定します。</p>
<pre>[01] Display / Time_Frame MODE:0 3digit 10S SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[01]表示機の桁数と枠</p> <p>MODE : 0 から 9 まで</p>
<pre>[02] Count_Mode MODE:1 DOWN SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[02]カウントの方向</p> <p>アップ・ダウン</p>
<pre>[03] Please Note Change [00 01 02] Setting_Switch OFF Next Reboot NOW!</pre>	<p>[03] 注意書き</p> <p>上記 [01] から [03] の設定を変更したときは操作卓を再起動してください。</p>
<pre>[04] Pause_Lap MODE:0 Pause_Lap OFF SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[04]ラップ機能</p> <p>OFF・ポーズ(一時停止)・ラップ(表示停止)</p>
<pre>[05] Mask_Set MODE:1 Mask ON SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[05]マスク機能</p> <p>ON/OFF</p>
<pre>[06] Sw_Select MODE:1 SW_LED SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[06]ボタンの選択</p>
<pre>[07] Button_Mode MODE:0 TWO SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[07]ボタンの種別</p>
<pre>[08] Auto_Reset_Mode MODE:3 ON_SHORT SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[08]自動リセット</p>

<pre>[09] 1/4 Dot_1000 0-1-0-0 SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[09]ドット表示機能 4項目</p> <p>0 : OFF 1 : ON 現在の設定は百の位が ON</p>
	<p>[11]</p>
	<p>[12]</p>
<pre>[12] 1/4 Countdown Set_Hour 0: 0: 9.99 SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[12]カウントダウン初期値 4項目</p> <p>時 分 秒 1/100秒</p>
<pre>[13] 1/4 Lower_Limit_Hour 0: 0: 0.0 SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[13]下限値 4項目</p> <p>時 分 秒 1/100秒</p>
<pre>[14] 1/4 Mask_Set_Hour 0: 0: 5.0 SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[14]マスク値 4項目</p> <p>時 分 秒 1/100秒</p>
<pre>[15] 1/8 Dot_HH 0-0-0-0-0-0-0-0 SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[15]ドット 8項目</p> <p>8桁モード時のみ有効</p>
<pre>[16] direct_mode MODE:0 SW-SET SEL+ : SEL- : + : -</pre>	<p>[16]任意値を何で選ぶかの選択</p> <p>スイッチ ボタン</p>

LEDスイッチ (ボタン)



- ボタンは2個 [+][-] のラベルを貼っておりますが [+] のスイッチが「スタート」「ラップ」、[-] のスイッチを「ストップ」「リセット」として使用します。
- 操作卓とボタンの距離は最大5mとなります。(延長コード対応)

(..)φメモメモ

8桁モード アップ display_frame_select

(9) 99時間 59分 59秒 99

シリアル2出力 99時 59分

シリアル3出力 59秒 99

スタートコマンド (T) 共通